

茂呂町会

昭和29年2月、現在の小茂根一・二・四・五丁目と三丁目の一部を区域とした茂呂町内会が発足しました。途中、昭和40年「住居表示に関する法律」の施行にともない、現在の小茂根四・五丁目を全域とした茂呂町会として再スタートを切りました。

当町会は、区の西側に位置し練馬区に隣接しており、都内ではじめて旧石器時代の実在が確認された「茂呂遺跡」があります。

「この町を子どもたち共通の故郷にしたい」という思いで、子どもを中心とした行事に力を入れているのと同時に「より豊かに、より安心に、より安全に暮らせる町」をめざしています。

※令和4年2月28日に発行した「板橋区町会連合会 創立60周年記念誌」の紹介文を掲載しています



小茂根の郷訪問
おじいちゃん、おばあちゃんも大喜び



いざ！というときのために応急給水栓
(スタンドパイプ型) による給水訓練



安心安全なまちづくり
月例防犯パトロール